



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校 「ダメ、ゼッタイ。」 ～薬物乱用防止教室

9月30日に本校にて、「薬物乱用防止教室」が開催されました。保健部職員により作成された授業資料等を基に、各学級担任が講師を務めました。

「なぜ、薬物乱用は行ってはいけないのか」をテーマに、「薬物乱用とはどういう状態のことか（言葉の定義の確認）」、「薬物にはどのような種類があるか（薬物の種類の説明）」、「薬物乱用が起こるのはなぜか（個人的・社会的要因の説明）」、「薬物を簡単にやめられないのはなぜか（依存性の説明）」、「薬物乱用が続くとどうなるか」等について学習しました。生徒は真剣に聞いており、「薬物摂取が脳に当たる影響等を聞いて薬物は怖ろしいと感じた」「依存は怖いと分かった」「自分にブレーキがかけられるようになりたい」等、様々な感想をもったようでした。

「薬物を乱用することは、薬を使う本人の人生を破壊するだけでなく、その周りの人々や社会全体を不利にする。だから、絶対に行ってはいけない」というまとめを胸に、生徒一人ひとりが自分自身の体を大切に考えられるよう、今後も注意喚起に取り組んでまいりたいと思います。



高校 「困難を乗り越えるには」 ～トップリーダー教室

9月23日に本校にて、「第一回トップリーダー教室～生き方を学ぶ講演会～」が開催され、講師として英語教育のスペシャリストである、竹岡広信氏をお招きしました。竹岡氏は駿台予備学校をはじめ、様々な場で英語講師として高校生の英語教育に携わっており、多くの著書も出版されています。

講演会は、「困難を乗り越えるには」という演題のもと行われ、本校高校生が貴重な話を傾けました。英語の語源についての説明や、「世界の言語は繋がっている」、「自らの言葉で根拠を挙げて、世界に向けて自らの論を語らなければならない」などといった、竹岡氏の語る印象的な言葉の数々に、生徒たちは引き込まれていたようでした。質疑応答の時間も設けられ、生徒が日頃の学習で抱えている疑問や、悩みに関して、丁寧なアドバイスをいただきました。

「何でもよい、毎日続けられる、『何か』を見つけて」という、竹岡氏のメッセージを胸に、生徒一人ひとりが、社会を支えるリーダーに成長できるよう、学校全体でこれからも取り組んで参りたいと思います。

